

大学院特別講義

(医歯学先端研究特論)(生命理工学先端研究特論)
(医歯理工学先端研究特論)

下記により大学院特別講義を行いますので、多数ご来聴下さい。

記

1. 講 師 長谷川 嘉昭 先生
2. 演 題 ～もし研修医時代にこんな話が聞けていたら～
(歯周治療と共に26年間の臨床から見てきたこと)
3. 日 時 平成28年5月13日(金)15時00分 ～ 17時00分
4. 場 所 歯学部4階 演習室
5. 要旨 私が卒業した頃は、もちろん研修医制度はなく、学生時代に感じた直感だけを頼りに歯科人生を選択してきた。当然、間違いや回り道の連続であったが、それなりに楽しくもあった。ただ、「If」が可能なら、過去にさかのぼり、やり直したいことがある。
それは、「治療計画における戦略論の立て方！！」
歯科界(教育現場も臨床現場も)の最大の欠点は、いわゆる「戦術論」に夢中になり過ぎて、全体像を把握する「戦略論」に乏しい。しかし、「究極の戦術は美しい」から、いまだに騙される……
小生の26年間の臨床から、「戦略論の重要性」を説明させて頂き、若き先生方への刺激になれば幸い……です！

連絡先： 新田 浩 (歯科医療行動科学分野 内線 5479)